

みどりの杜病院 スピリチュアルケア研修会

第1回研修会は2018年6月3日（日）に終了しました。

《 研修会の目的 》

ホスピスみどりの杜病院において全人的ケアの大きな柱であるスピリチュアルケアの提供を保障すること（**援助者：“内面を共に生きる人”の育成**）を目的とし、この目的のための永続的研修を企画します。

《 第2回研修会の開催要旨 》

●日時： 2018年7月8日（日）午前9時30分～午後5時

（注：第1回目の開始時刻より30分早くなっています。昼休み12時～13時30分の予定）

●場所： みどりの杜病院2階会議室（福岡県八女市立野362-1、敷地内駐車場有）

●参加費： 無料。使用するテキスト等費用は別途必要のことがあります。

●講師： ウアルデマール・キッペス 先生

NPO 臨床パストラル教育研究センター理事長

日本スピリチュアルケア学会 スピリチュアルケア師（指導者）

●申込・問い合わせ：

会場の都合上、参加者の人数調整が必要となります。従いまして、**“毎回”、“事前の参加申込を**
お願いします。事前申込なしでの参加は受け付けません。電話等で必ず担当者に参加の意志をお
伝えください。 担当：永松 美穂子（ボランティアコーディネータ）TEL 0943-23-0002

●お願い： 研修中は携帯電話が鳴らない様、また、途中参加・退出がない様にお願いします。

企画責任者： 丸山 寛（医師）

講師 キッペス先生から一言

“スピリチュアル”とは人間を「物」ではなく「者」として把握します。一人ひとりには唯一の存在であり、それは共に生きるためのベースであるという確信になっています。共に生きようとする行為は自己自身から始まり、生涯の課題、言わば全力を尽くす価値あるライフワークです。

心を持って共に生きる行為は機械のマニュアルのようなものではありません。人生はオリジナルな個性を生きる課題を実現していく過程です。言わばかけがえのない芸術品を創作することです。自他が唯一の芸術品になる過程を手伝わせてもらえる行為は特権です。というのは青写真のない人生を共に生きようとするからです。共に生きようとする行為は毎日を新鮮に生きることを可能にするチャンスです。

この学びは、納得できる人生のために以下を中心課題にします。

- ・自己は only one !
- ・人生は only once !

「共に生きよう」とする人をめざしている方、現在すでに実践しておられる方、関心のある方は、この学びにチャレンジし、納得のできる生き方へのチャンスとして掴んでみてはどうでしょうか。

